

# 行政視察報告書

令和8年4月22日

呉市議会議長 様

呉市議会議員

佐伯 航一郎  
亀井 聡美  
久保 東  
光宗 等  
横地 祐子  
沖田 範彦

次のとおり行政視察したので報告します。

1. 視察期日

令和8年4月14日（火）～4月15日（水）

2. 調査項目

和歌山県和歌山市「和歌山市議会だよりについて」  
奈良県王寺町「おうじ議会だよりについて」

3. 参加議員

佐伯航一郎，亀井聡美，久保東，光宗等，横地祐子，沖田範彦

4. 随行者

議会事務局 議事課 副主任 浅井一郎

5. 調査目的

前委員会からの申し送り事項および高校生やインターン生の提案に基づいた「新たな掲載項目」の具体化を目的とする。あわせて、持続可能な広報活動の在り方、広報紙以外の広報活動の在り方を調査・研究し、呉市議会全体の広報力を一段と向上させる。

## 【和歌山県和歌山市】

### ■調査項目

和歌山市議会だよりについて

### ■調査対応者

和歌山市議会 広報委員会委員長 林元光広

和歌山市議会 広報委員会副委員長 木野十三

和歌山市議会事務局 秘書広報課長 木元滋之

### ■調査期日

令和8年4月14日（火） 午後2時～午後3時30分

### ■和歌山県和歌山市の概要（令和8年4月1日時点）

人 口：348,048人

世帯数：177,240世帯

### ■調査内容

和歌山市議会では、街頭配布や設置事業者の拡大、市議会公式マスコットキャラクターの募集など市議会をより身近に感じてもらえるよう、地道かつ多角的な取り組みを積極的に展開されている。

また、広報紙以外の広報手法についても極めて柔軟であり、著名人が出演するPR動画の制作や、ポケットティッシュ・手帳といった有償物と組み合わせた広報紙の配布、さらにはオリジナルTシャツを着用した対面での広報活動など、既存の枠組みにとらわれない幅広い手法を取り入れている実態を調査した。

### ■呉市での展開の可能性

呉市議会広報委員会における今後の活動において、和歌山市の事例にある「キャラクターの公募」や「配布場所の戦略的拡大」などは、本市においても実現可能な項目として、今後の検討材料になり得ると考えられる。

これまで本市では「議会だより」以外の広報手法が限られていた経緯があるが、PR動画や啓発品の配布など、幅広い手法を柔軟に議論のテーブルに乗せ、本市の特性に合った広報活動の在り方を模索していく視点も有意義ではないかと思われる。

【視察の様子】



## 【奈良県王寺町】

### ■調査項目

おうじ議会だよりについて

### ■調査対応者

王寺町議会 議会広報編集委員会 委員長 坂下早苗

王寺町議会 議会広報編集委員会 委員 小山郁子

王寺町議会 議会広報編集委員会 委員 梶田佳宏

王寺町議会事務局 事務局長 山内健一

王寺町議会事務局 議事庶務係長 森村晃全

### ■調査期日

令和8年4月15日（水） 午前10時30分～正午まで

### ■奈良県王寺町の概要（令和8年3月末時点）

人口：23,591人

世帯数：10,880世帯

### ■調査内容

王寺町議会の「おうじ議会だより」は、徹底した読み手視点に基づく紙面構成が特徴である。フォントの使い分けや、見開きを大胆に活用した写真・図解の配置、効果的な余白の確保など視覚的な分かりやすさが追求されている。

また、ターゲットやコンセプトなど、一貫した雰囲気を保つために広報紙の方向性が明確化されている。さらに、余白を活用して議員の素顔を伝える「はみ出し記事」の掲載やアンケートを通じた読者との対話など議員をより身近に感じられるような工夫が随所に施されていた。

### ■呉市での展開の可能性

呉市議会の紙面づくりにおいても、改めてターゲットやコンセプトを整理し、一貫した様式を保つためのルールを共有・更新していくことは、今後の方向性を明確にする上で有益であると考えられる。

また、余白の確保や大胆なレイアウトなど、紙面作成における技術的な改善についても、引き続き検討を進めていく余地がある。特に王寺町の「はみ出し記事」のような手法は、議会や議員に対する親しみやすさを向上させる上での一つの参考になると考えられる。アンケート機能については、今後の紙面作成に市民の声を反映できる可能性もあることから、その掲載方法や活用についても調査・研究を進めていくことが期待される。

【視察の様子】

